

R4. 6. 8 事前オリエンテーション4年部の様子

# 考えを臆さず話す

突然の指名は、誰だって緊張します。けれど、それを超えて、自分なりの考えをはっきりと伝えることは、話し合いを深めていく大切なことです。





R4. 6. 27 4年部学年会の様子

# 傾聴①

先輩の熱い話を聴く。経験を語ってくれるこの時間が貴重。一つ一つの言葉を吸収して、自分の糧に。





R4. 6. 27 グローバルタイムの様子

# Smile

子どもたちに笑顔で話しかけると、心の距離が縮まり、子どもたちも笑顔になる。笑顔いっぱいの実習にしよう。まずは、自分から。





R4. 6. 29 朝のあいさつ運動の様子

# やってみる

朝のあいさつ運動に子どもと一緒に参加  
してみる。子どもたちが取り組んでいる  
活動を進んでやってみようとする姿勢に  
多くを学ぼうとする意欲を感じます。





R4. 6. 30 キラキラ掃除観察の様子

# 子ども姿から学ぶ

一生懸命に掃除をする子どもたちの姿をしっかりと見取る。子どもたちの姿からも学ぼうとする姿勢は素晴らしい。





R4. 6. 30 栄養教諭授業研模擬授業の様子

# 見えない努力の積み重ね

研究授業に向けて模擬授業。教材や教具を準備して、子どもの姿をイメージしながら本番と同じようにやってみる。授業の裏にある見えない努力の積み重ね。





R4. 7. 1 キラキラ掃除振り返りの様子

# 価値づけをする

キラキラ掃除で、子どもの姿をしっかりと見取り、記録し、子どものやる気を引き出す価値づけをする。何をどこでどう見取り伝えるか、5日間の成長。





R4. 7. 1 観察実習全体振り返りの様子

# 率先垂範

子どもたちに指導をするなら、自らが範（お手本）を示すことが大切。子どもたちに期待する姿をまずは自分たちからやっ  
ていこう。





R4. 7. 6 キラキラ掃除の様子

# 子どもの側で

掃除での子どもの姿をしっかりと見取る。子どもの側に行くことで、一人一人のよさを見ることがができる。今日は、誰のどんなよさを発見できるかな？



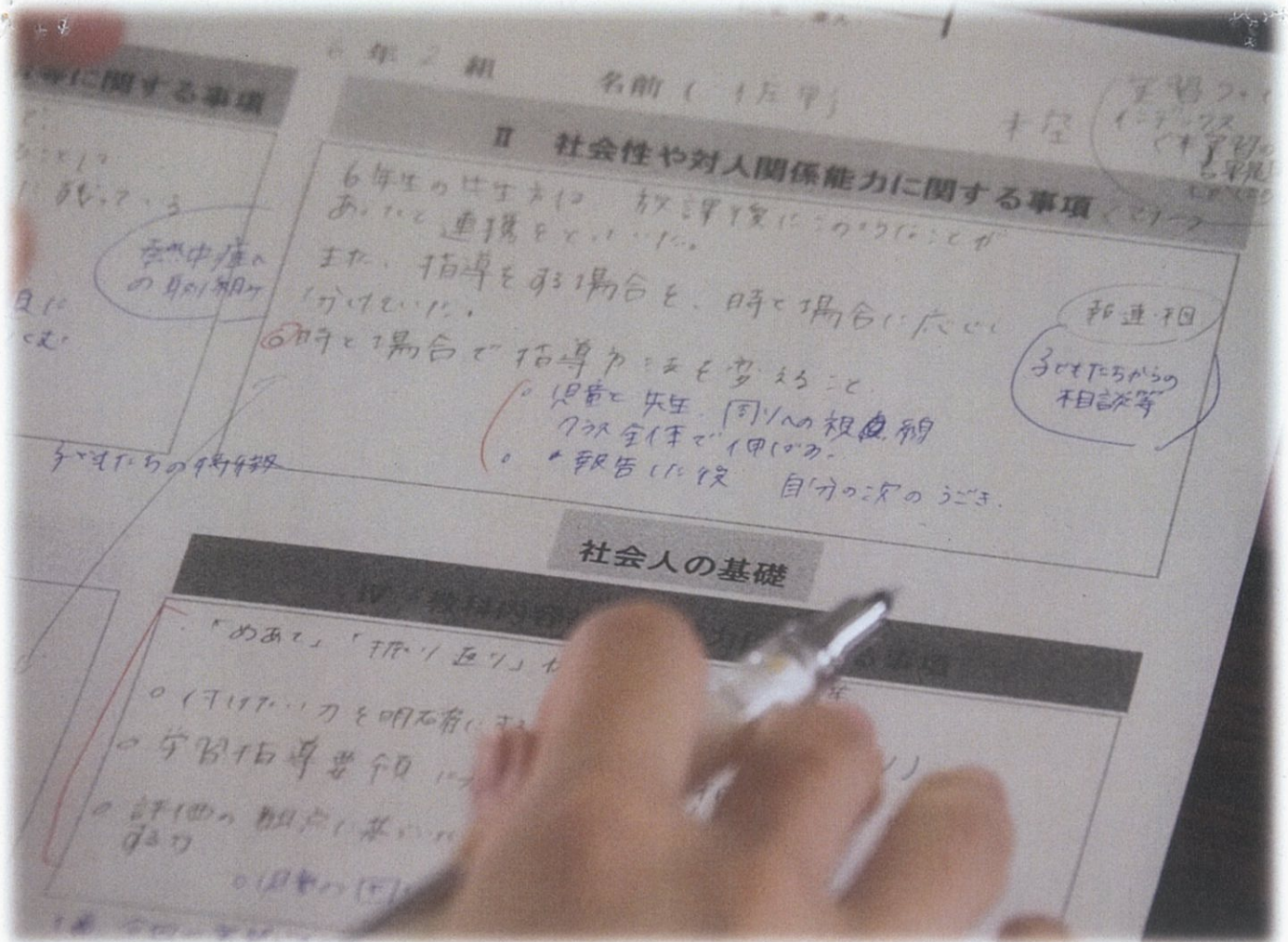


R4. 7. 8 4年部代表授業研指導案審議の様子

# 試行錯誤

理科の授業の教材研究をする。実際に実験をやってみることで、効果的な教材や教具も分かる。教師の驚きや楽しさは子どもの驚きや楽しさに繋がる。



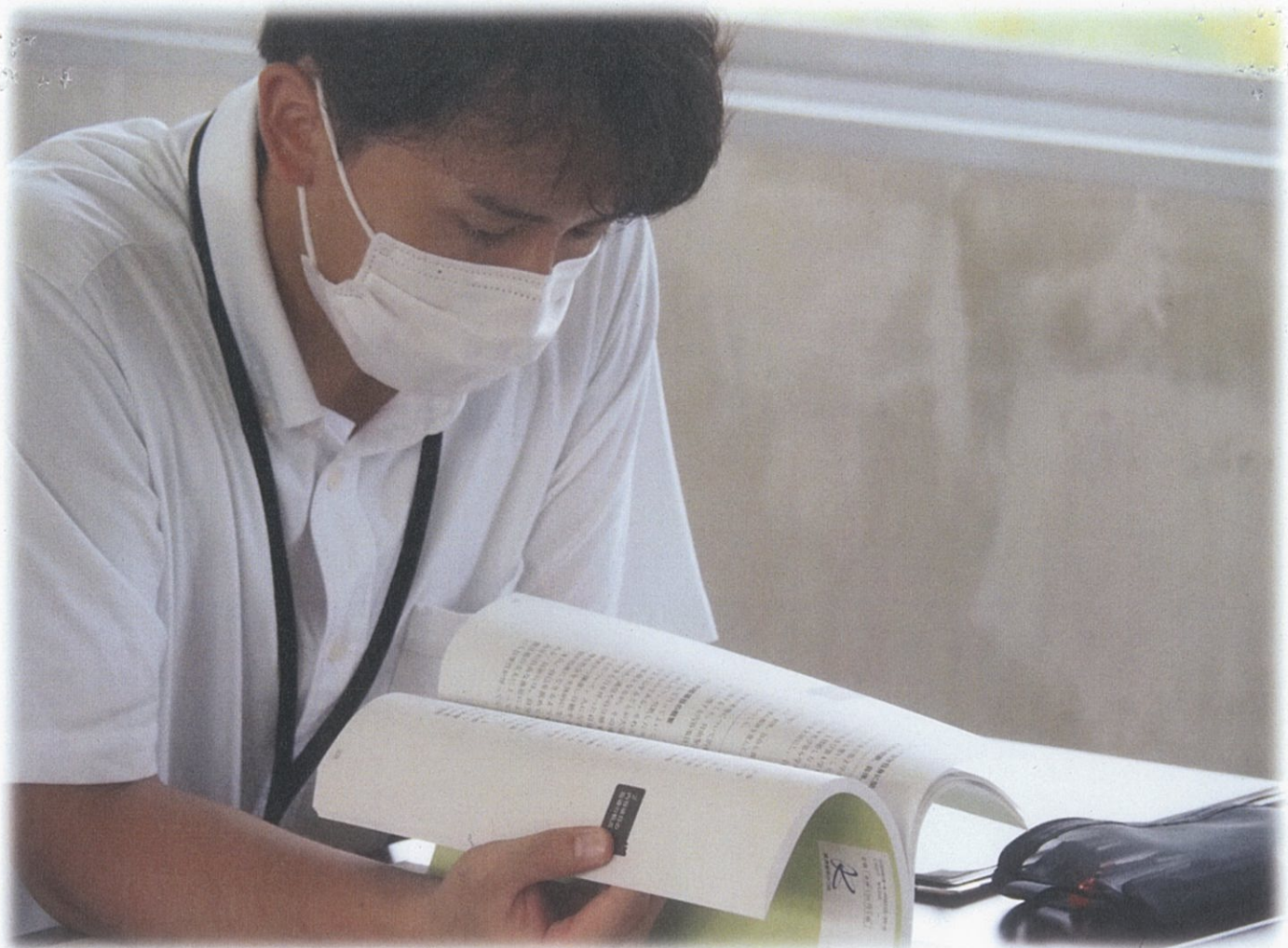


R4. 9. 5 オリエンテーションIIの様子

# 学びを生かす

観察実習の5日間での学びは、必ず今日からの本実習に繋がっています。いや、繋がなければいけません。もう一度、自分の学びを確認して本実習に臨みましょう。





R4. 9. 6 指導案作成の様子

# 学習指導要領を手に

指導案を作成する時には、必ず学習指導要領を側に置いて考える。その授業で子どもたちに付けたい力は、何かを大事にする見本の姿です。





R4. 9. 8 予告なし避難訓練の様子

# 命を守る

予告なし避難訓練。災害はいつ起こるか分かりません。子どもの命を守ると共に自分の命を守ることも意識して、考動することが必要です。





R4. 9. 9 3年部朝の教室の様子

# 子どもとつながる

隙間時間を使って、子どもたちといろいろな話をする。素の子どもたちの思いや考え、様子を知ることができ、子どもたちとの心の距離もぐっと近付いています。



### ① 時向日

- ・思ったより意見がでなかった
- ・「わかるだろう」とは×
- ・しまりがよくわからない
- ・共感受け入れる姿勢◎
- ・板書が丁寧◎
- ・質内を全体に◎
- ・児童の発言を拾う◎

### <改善点①>

- ・しまりの具体例を出す
- ・漢字の校閲
- ・振り返りがねらいに  
沿っていない  
→日本国憲法強調
- ・発表とペア活・調べ学習のメリハリ
- ・振り返りに対するフィードバック
- ・憲法と法律の関係性

### ⑤ 時向日

- ・全員に視野が届かなかった
- ・質内に対する反応がない場合の対応(手立て)◎
- ・ねらいを児童に達成させる授業(何が大事なのか?)
- ・日本国憲法はあくまで「つなぎ」=さらっと流しても良いのでは?
- ・的外れな振り返りはなかった

R4. 9. 8

6年部学年会後の板書の様子

# 学びの足跡

放課後の学年会の板書に、しっかりと学びの足跡が残っています。その日の授業を振り返ることができた証ですね。次の授業でぜひ、生かしていきましょう。





R4. 9. 9 5年部国語科の様子

# 子どもとの対話で

自分が一方的に話すだけでなく、子どもから意見を引き出しながらの授業展開。子どもたちとの対話を楽しみながら授業ができれば素敵ですね。





R4. 9. 9 3年部国語科授業の様子

# 考えを見取る

一人一人の子どもの意見や考えを机間指導で、ていねいに見取る。子どもの理解や思考を確認しながら、授業を進めるための手立てができてきている証ですね。



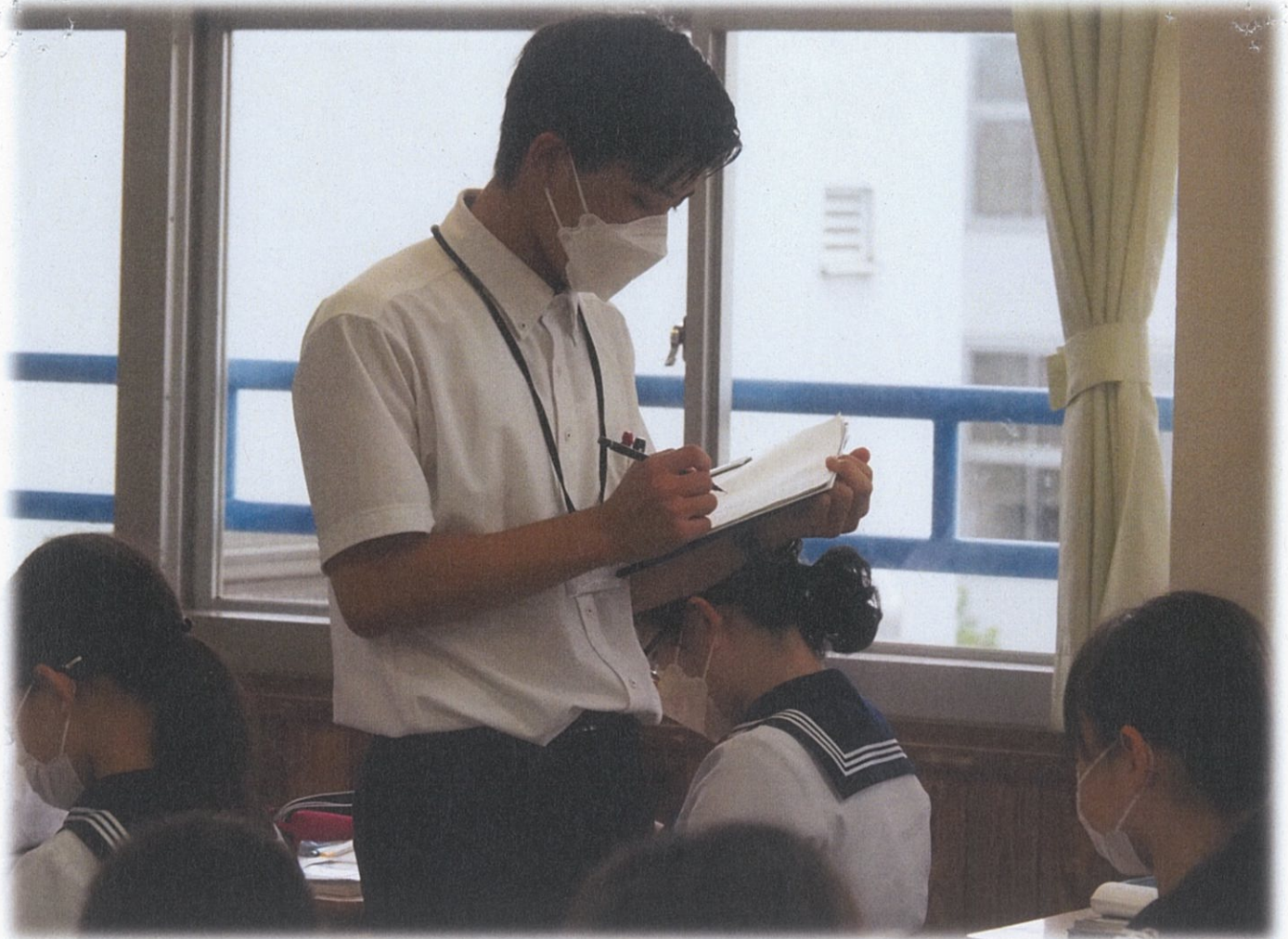


R4. 9. 12 5年部道徳授業の様子

# 心を揺さぶる

高齢者の見え方や聴こえ方について ICT を活用し提示する。体験を通し、心を揺さぶられた子どもたちは相手の立場で考えることの大切さに気付いていた。





R4. 9. 13 6年部算数科授業の様子

# 万能ツール座席表

子どもたちの考えや理解を見取り，座席表に記録していく。授業展開に生かすだけでなく，授業後の振り返りにも生かせる座席表は万能なツールです。





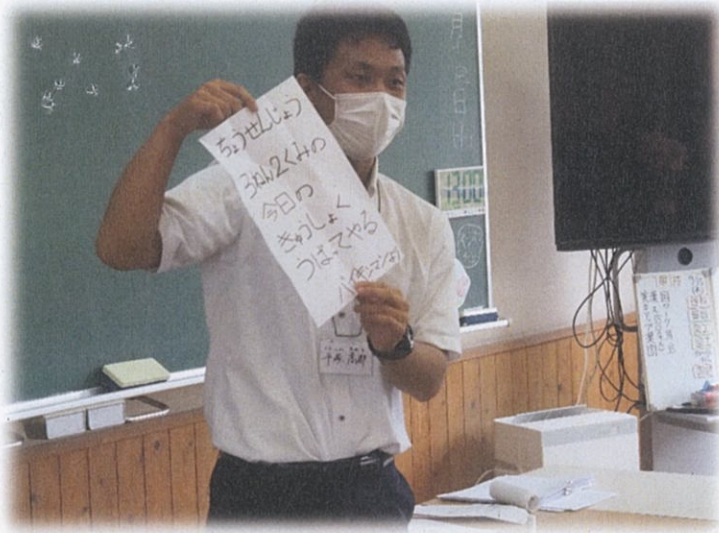
R4. 9. 15

4年部代表授業研学年別事後研の様子

# 積極性

進んで自分の意見を伝えようとする。意見を伝え合うことで、授業者も参観者も学びが深まります。遠慮なく積極的に挙手する姿が素晴らしい。





R4. 9. 16 3, 4, 5, 6 年代表授業研の様子

# 経験値獲得

代表授業研，多くの先生に見られながらの授業は緊張したでしょう。これまで自分たちで練ってきた指導案を元に授業をした経験は大きな財産になるでしょう。





R4. 9. 16

5年部代表授業研学年別事後研の様

# 参加者になる

授業を見て気付いたことや感じたことを遠慮なく積極的に語り合う姿に、授業研に参加しようという強い学びへの意欲を感じます。



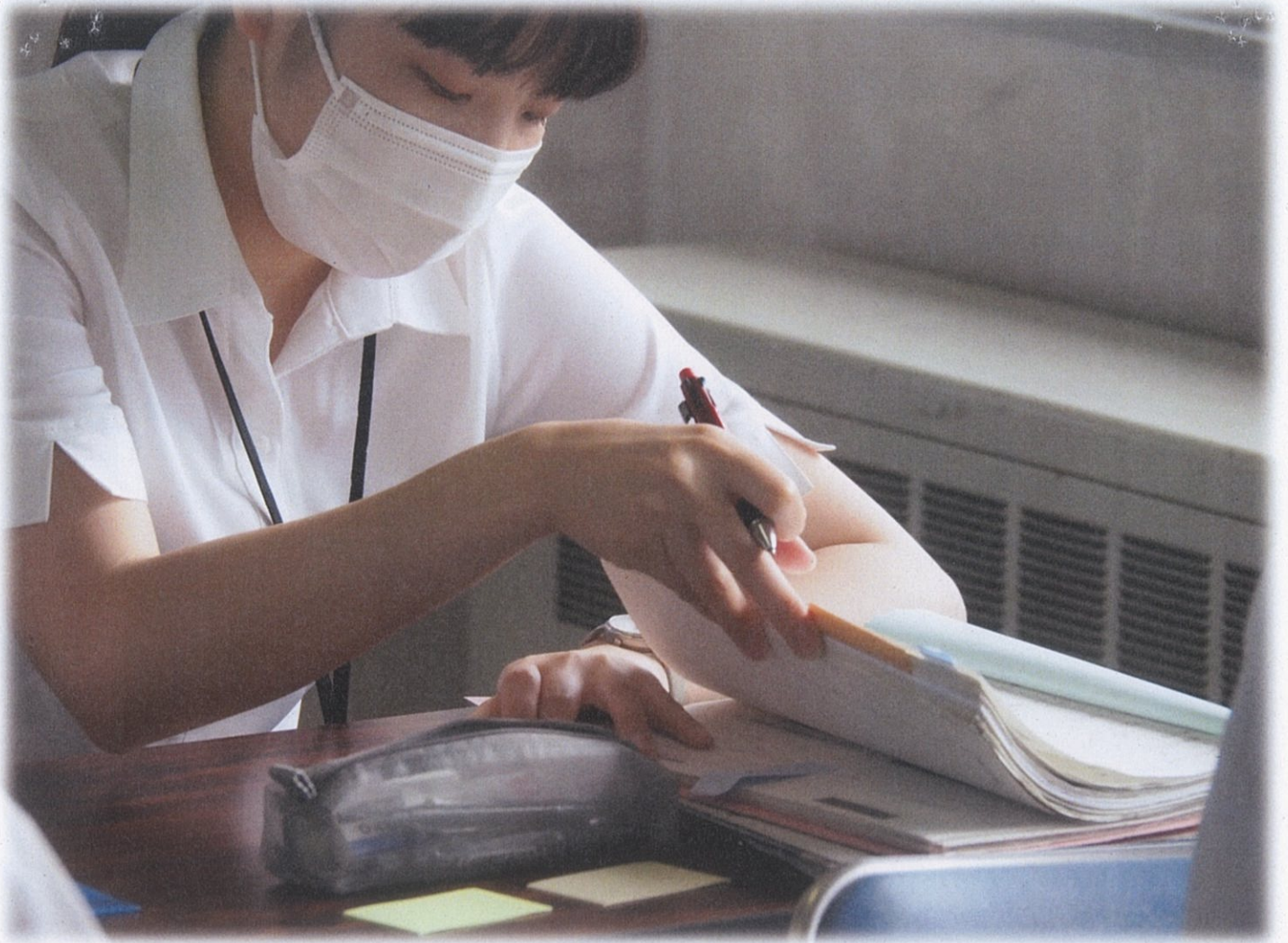


R4. 9. 21 6年社会科授業の様子

# 最後まで

代表授業研での学びを生かしながら、最後の授業に挑む。実習の終わりまで、全力で取り組む。4週間のまとめの姿を見せる。





R4. 9. 22 終末反省会の様子

# 学びの足跡をもとに

4週間の自分の学びの足跡である実習ファイルや個人目標シートを見返して、成果や課題を見出す。最後にていねいにまとめをすることが、次の第一歩になる。



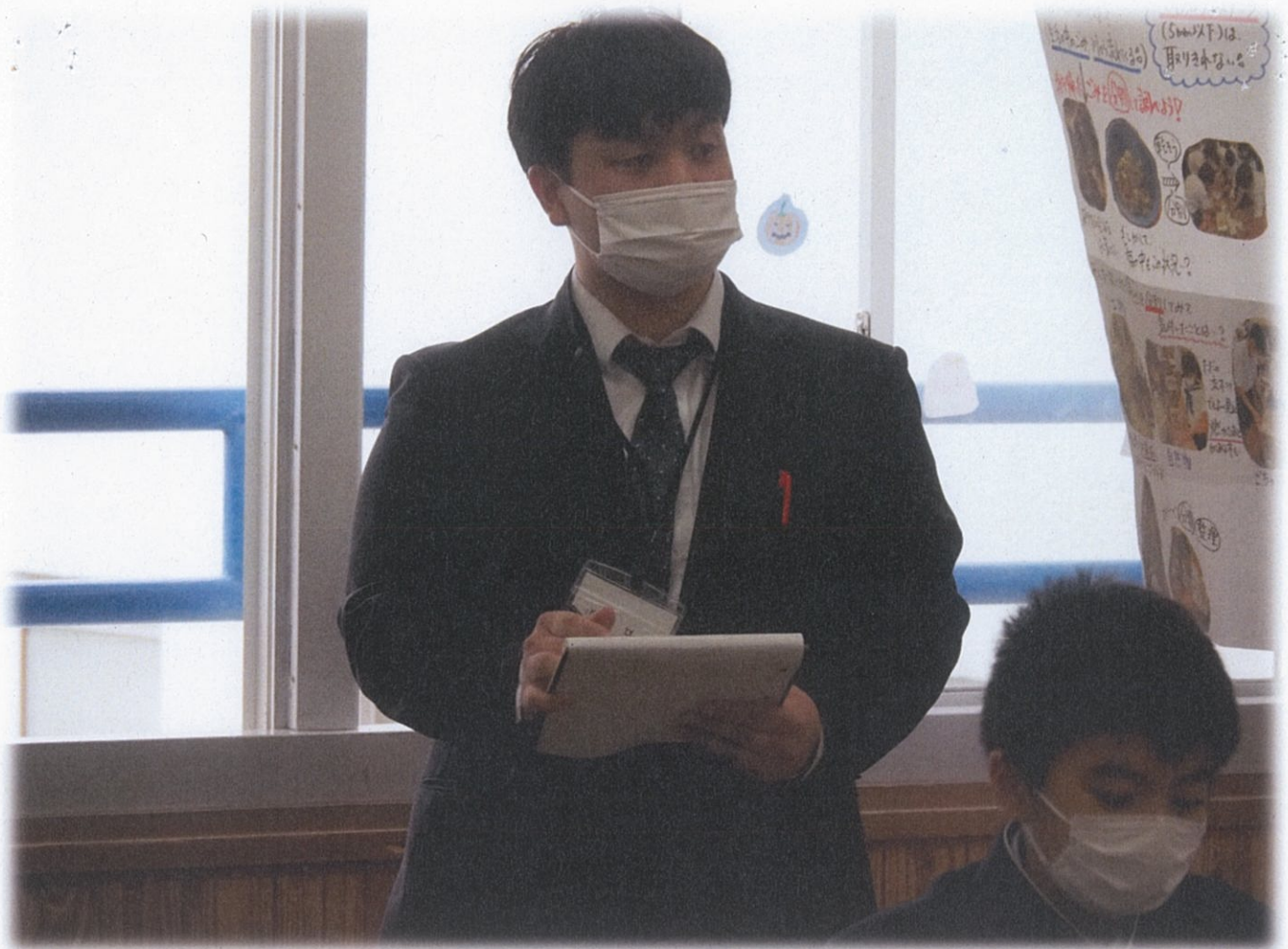


R4. 9. 22 終末反省会の様子

# G P S

Good/Problem/Solutionシートを活用してまとめた4週間のふり返りを交流する。小学校教員として必要な資質・能力について、今の自分たちを見つめ直す。





R4. 10. 24 5年部授業の様子

# 気遣いができる

私は見ました。この写真では分かりませんが、実は彼のポケットの中には教室に落ちていた紙屑が入っています。子どもの落とした紙屑をそっと拾う優しさ。





R4. 10. 25 2年部授業の様子

# TRY

自分で練った板書指導案をもとに、早速、授業に挑戦する。うまくいったこといかなかったことを振り返り、次の授業改善に繋げる。Let's try!!





R4. 10. 25

1年部朝の会フリートークの様子

# うなずく

フリートークで、子どもの話をていねいに聴き取る。ただ黙って聴くだけでなく、うなずきながら聴く姿に、子どもの気持ちを大切にしたいという思いが伝わります





R4. 10. 26

2年部学年会の様子

# 児童理解

学級担任から子どもたちの様子を聴き、メモに録る。子どもの実態を把握することは学級経営の重要なポイント。メモを元に自分で確かめて理解を深めよう。





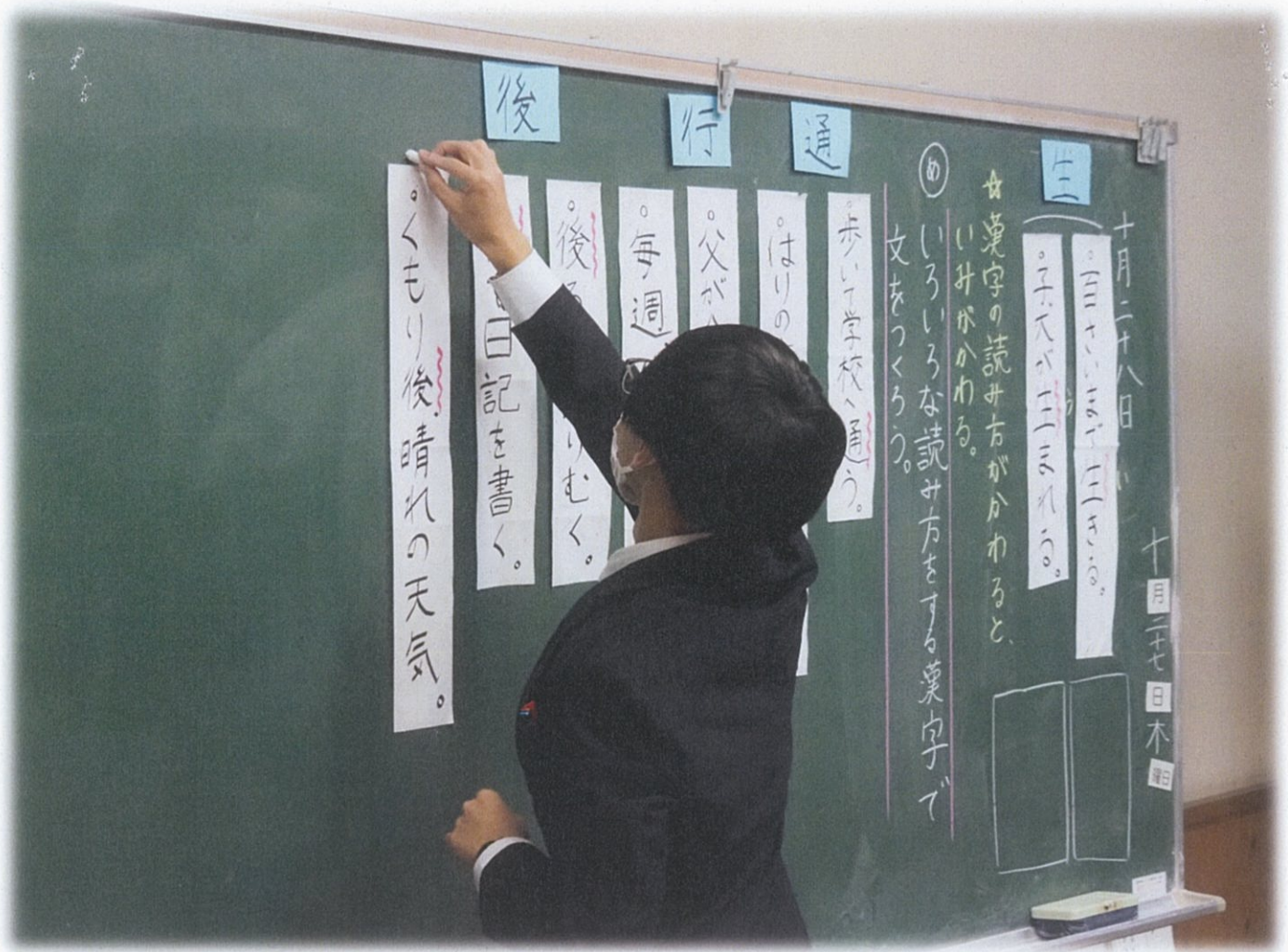
R4. 10. 26

3年部代表授業研指導案審議の様子

# 子どもになってみる

子どもになって授業を受けてみる。子どもの反応を想定したり発問の効果を検討したり、イメージを掴むことで、具体的な授業の改善ができることでしょう。





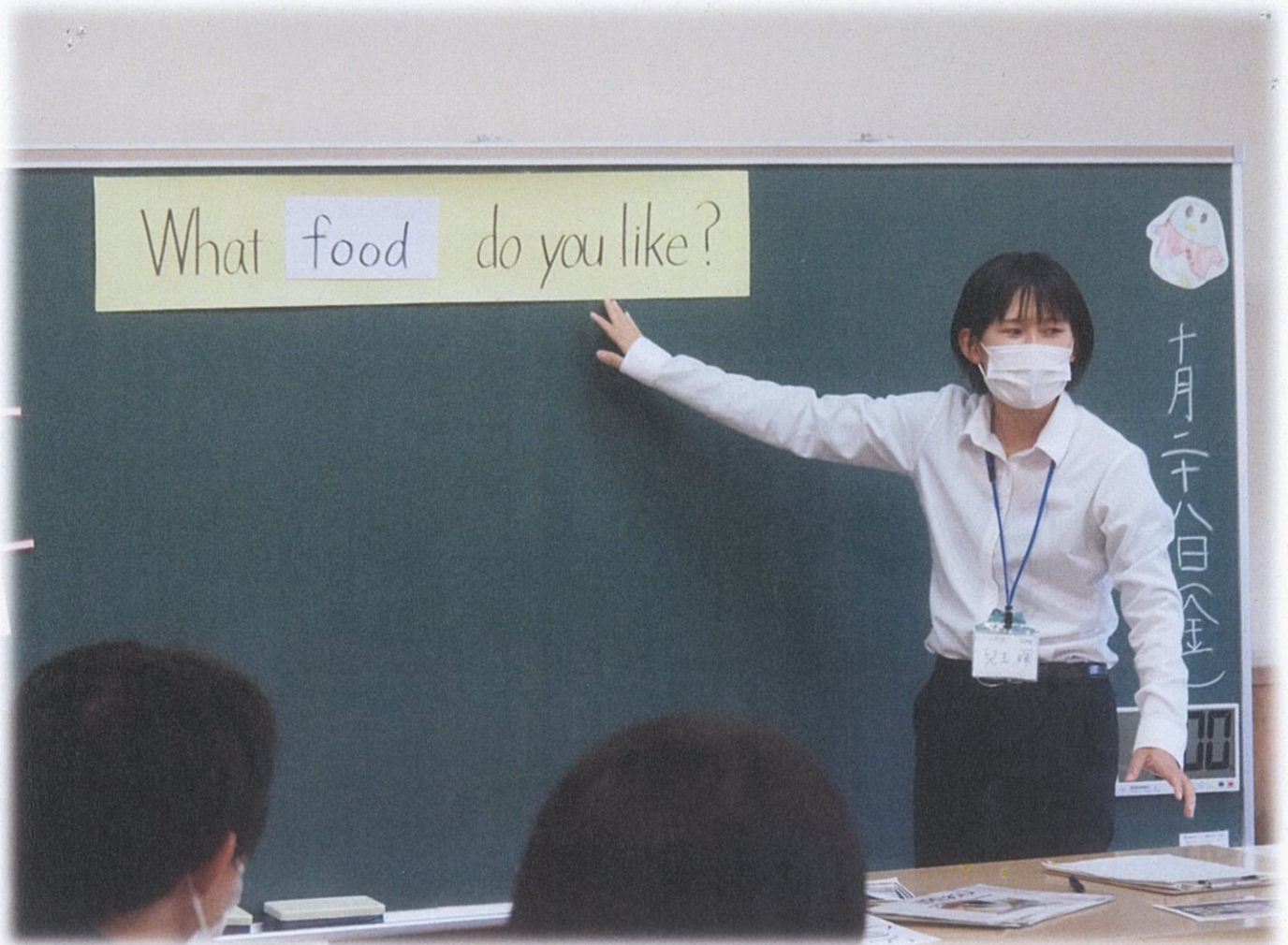
R4. 10. 27

2年部授業準備の様子

# 板書の構造化

子どもたちが理解をしやすいように考えて板書の計画を立てる。板書の構造化は、授業を考える上でとても重要です。何度も練り直してみるのが大切です。





R4. 10. 27

3年部代表授業研指導案審議の様子

# 準備から全力

児童の理解がどうすれば進むかを考え、実際にやってみて検討し合う。準備から手を抜くかず、真剣に取り組むことは、きっとよい影響を及ぼすことでしょう。





R4. 10. 28

5年部代表授業研指導案審議の様子

# 練り合う

代表授業研の本時案で、子どもたちに考えせたいことや手立てを話し合う。お互い遠慮なく意見を出し合い、練り上げることでよりよい学習に近付いていく。





R4.10.31

6年部授業の様子

# 確かな一歩

自分で作った指導案で授業をする。成果や課題が、きっと次々と出てくることでしょう。経験したことを力として、一步一步着実に前進している様子が伺えます。





R4. 11. 2 3年部授業の様子

# 子どもと創る

本時で子どもたちが考えることに自ら気付くように、できるだけ多くの意見を引き出す。教師本位じゃなく、子どもたちと授業を創っていこうという導入。





R4. 11. 2

3年部授業の様子

# 全力授業

一方通行でない双方向の授業。子どもの側で考えを理解しようとする。一人一人を大切にしようという思いが、子どもを見る真剣な表情から伝わってきます。





R4. 11. 2 2年部授業の様子

# やってみせる

後転のモデルを子どもの前でやってみせる。実際にやることで、分かりやすくコツを掴むことができるようにする。子どもたちのやる気もアップしていました。





R4. 11. 4 2年部授業の様子

# 気配り、目配り

図工の授業では、様々な用具を使用します。中には危険な用具もあります。子どもたちの安全に気配り、目配りをして、声をかけして確認する安全配慮が必要です。



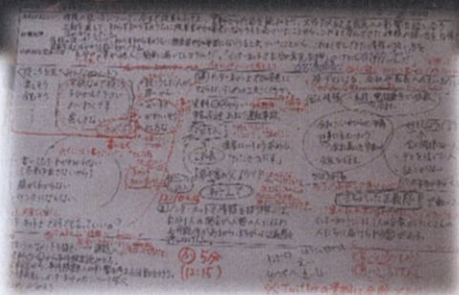
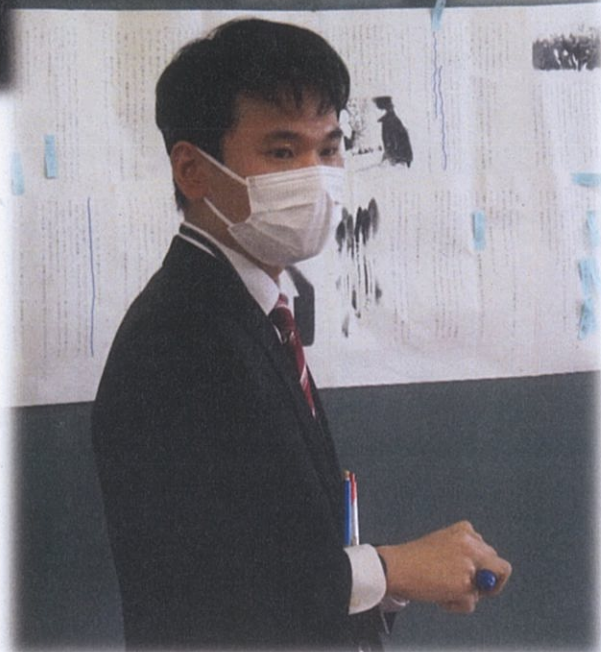
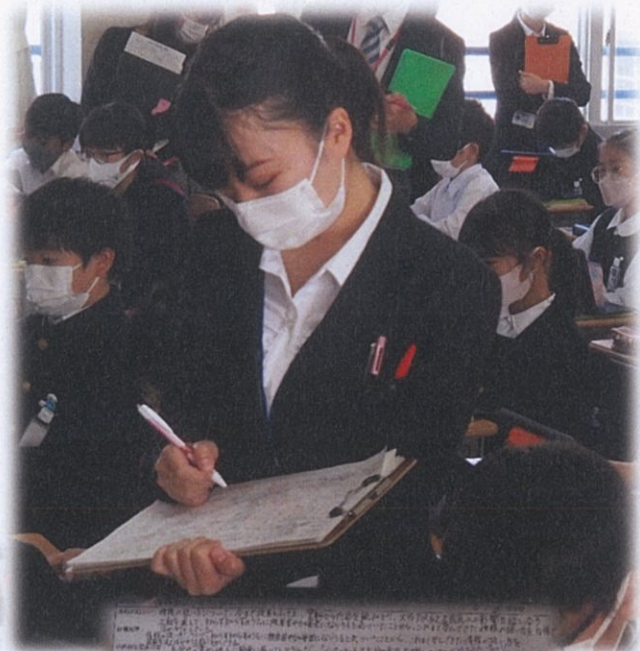
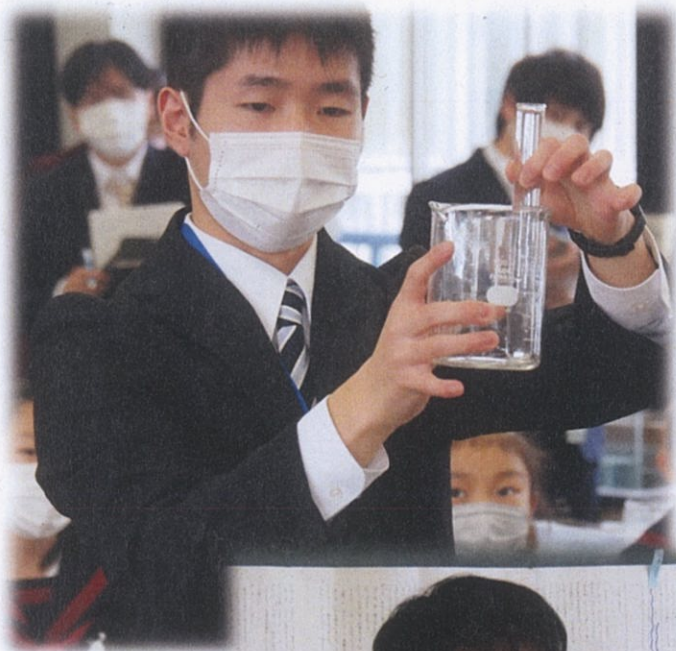


R4. 11. 7 キラキラ掃除の様子

# レベルアップ

掃除の姿を見取るだけでなく、気付いたことをその場で伝える。しっかりアドバイスすることで一人一人を大切にしたいレベルアップした見取りになっています。





R4. 11. 7 代表授業研の様子

# しらしんけん

これまで仲間と一緒に練り上げてきた指導案で授業をする。一生懸命ひたむきに授業をする姿に、教職への強い思いを感じます。





R4. 11. 8 | 1年部代表授業の様子

# 学びの姿勢

学年部で練り上げた指導案での授業には多くの学びがあります。また担当学年と違う児童の姿から発達段階に合わせた指導の違いにも気付いたはずでしょう。





R4. 11. 10 キラキラ掃除の様子

# みか、じめ

指導したことを最後まで責任を持って、  
確認をする。指導しっぱなしでなく、実行  
できているかどうかを最後、みかじめま  
ですることこそ、本当の指導です。





R4. 11. 11

終末反省会の様子

# 意識改革

実習で観察し体験し学んだ多くのことを振り返る。実習が始まる前とは、意識が大きく変わってしまいましたね。話し合う姿が、生き生きと輝いていました。